

●付箋の機能を活用して、学習活動の充実を図る

# 少人数で 考えを広げ、深める ICTの活用例

---

複式学級や全校での実践より

## 複式学級や少人数だと…

話合いで、なかなか発言が続かないな……  
似ている意見でも、子供たち一人一人に  
自分の考えを発信してほしいけれど……

間接指導の自力解決の時間が  
充実しにくいな……

じっくりと考えを深めさせたいんだけど……



小規模校だから  
異年齢交流が  
とても大切なのに  
コロナの状況によっては  
全校で集まるのも  
難しいな……



せっかくの1人1台端末!  
複式学級や少人数の  
課題の改善に  
活用してみよう!

学級で ▶ 一人一人の思いやアイデアをたくさん出し合う

学級で ▶ 全員の意見を整理し、それを基に話し合う

学級で ▶ 自分で操作して、考えを深める

全校で ▶ タブレットで交流し、楽しみながら操作に慣れる

全校で ▶ 全校みんなの思いやアイデアをたくさん出し合う



### 賛成・反対で色を分けて

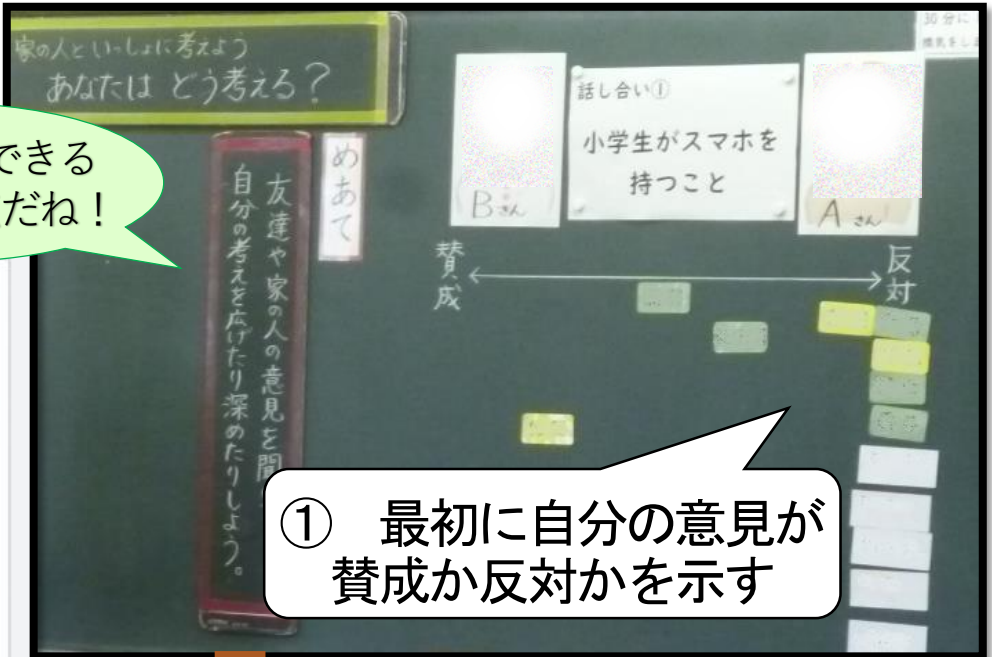
#### ■ 自分の意見を理由付ける

小学生がスマホを持つこと

賛成	反対
うまく使えば役に立つ	のっつけられたりするから
調べたいことが調べられる	目が悪くなるから
いろんなことを調べられるから	個人情報を言うてしまうから
ゲームをするんだっつらもっていてもいいとおもう	いけなところに入るかもしれないから
持ち出せる	どうやって使ったらいいかわからないから
あぶないときすぐれんらしくできる	課金をするから
自分がスマホを持つと親にユーチューブをみらしてと言わないから	詐欺に合うかもしれないから
ルールを決めて使えばいいと思う	連絡が取れる
	悪いサイトに入って勝手にお金が盗まれるから
	スマホのラインで嫌がらせをされたりしちゃうから
	自分せんようの携帯を持つときめられたじかんよりしてしまうから

出された意見をもとに話し合いができるので、いつもは発表しにくい子も発言しやすくなるよ

黒板と併用できる場所も利点だね！



① 最初に自分の意見が賛成か反対かを示す

友達の意見を聞いて、考えが揺れたり変わったりしたときには、それも付箋の言葉や貼る位置で表せそうだね

② 賛成である理由、反対である理由を考え、一人一人が付箋で貼る



■ 自分や友達の立場（賛成か反対か）を意識しながら、話し合いを進めることができる。



# 全校で タブレットで交流し、楽しみながら操作に慣れる

コロナ禍であっても  
自教室で全校児童との  
交流ができる！

## ■ 休み時間やミニ集会などで、全校で取り組む Web会議システムの活用

### 一人一人の付箋の色を変えて

#### 「しりとり」ゲーム

縦割り班でチーム編成  
制限時間内にたくさん付箋を貼ったチームの勝ち！

チーム①

しりとり	りんご	ゴリラ	ラッパ	ハンツ	つみき	きつぎ
きつね	猫	コアラ	らくだ	だんご	ごま	ママ
まくら	ライト	とまと				

17

児童① 児童② 児童③ 児童④ 児童⑤

チーム②

司会	いか	かめ	メダカ	からす	すすめ	目玉
いぬ	かい	おかか	カカオ	すいか	りす	くり
ぬの	のり					

17

児童① 児童② 児童③ 児童④ 児童⑤

### チームごとに付箋の色を変えて

#### 「あわせましょう」ゲーム

〇〇と言えば？ 想像したものを付箋に書く

「せーの！」で一斉に画面に付箋を貼る

友達と答えが合っているとポイントゲット！  
合計ポイントの多いチームの勝ち！

みんなは何て  
答えるかな？

チーム①

たまねぎ	ふくしんすけ
にんじん	じゃがいも

チーム②

にんじん
じゃがいも
にんじん
じゃがいも

チーム③

たまねぎ	じゃがいも
にく	
にんじん	

カレーの具と言えば？



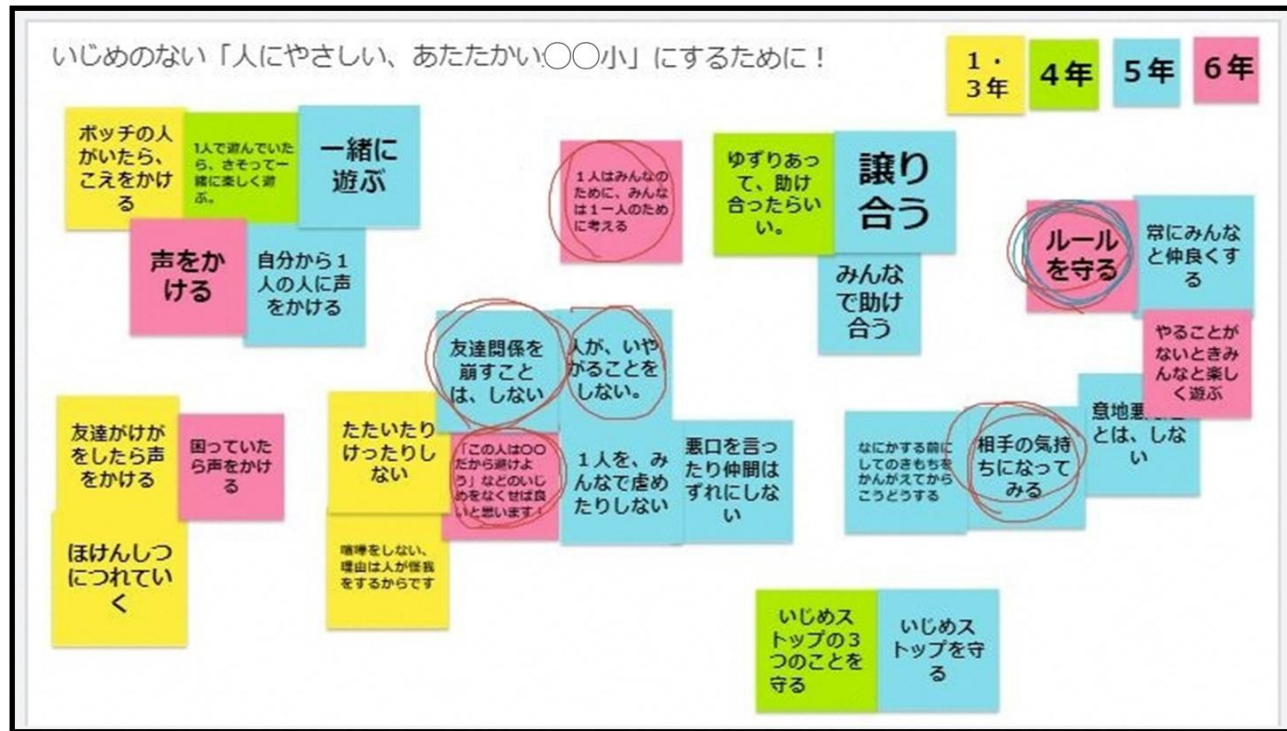
やった♪  
2ポイントゲット！

- 低学年にも取り組みやすい短い言葉のキーボード入力
- T・Tで他学年と協力して進めるので、低学年の教師は子供のサポートに専念

ICTを活用した交流に慣れておくと、学習にも活用できます

## 学年（学級）によって付箋の色を変えて

### ■ 全校で話し合い活動を行う



みんなの意見を広く集めるだけでなく互いの考えを見合いながら話し合いが進められるね

学年差はあるけれどそれぞれの担当がコーディネートしながらじっくり考えさせられるね



学習の様子や成果などを保護者や地域の方に情報発信するだけでなく参加してもらうなどの方法も考えられるかも……



- 意見がたくさん出ることが実感できる。
- T・Tで自学級の子供に丁寧に関わり、支援できる。
- 話し合いの展開に応じて、付箋を動かし、分類したり比較したりすることができる。

## 付箋の機能を活用すると

- 一人一人の思いやアイデアを大切にしながら、学習を進めることができます。
- 考えを広げる、分類する、比較する、振り返るなど、学習のねらいに応じた活用ができます。

日常的に活用することで  
子供たちも使い慣れて  
様々な学習に活用できる  
ツールとなっていくぞ!

使い慣れた付箋で  
他校の友達に  
メッセージを作ること  
もできるね!

